

各 位

会 社 名 株式会社フェニックスバイオ
 代 表 者 名 代表取締役 島田 卓
 (コード番号：6190 東証マザーズ)
 問 合 せ 先 専務取締役管理部長 田村 康弘
 (TEL 082-431-0016)

2021年3月期連結業績予想に関するお知らせ

2020年5月22日に公表しました「2020年3月期 決算短信[日本基準] (連結)」において未定としておりました2021年3月期の連結業績予想について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2021年3月期 第2四半期 (累計) 連結業績予想数値 (2020年4月1日~2020年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前期第2四半期実績(A) (2020年3月期第2四半期)	百万円 521	百万円 △165	百万円 △155	百万円 △156	円 銭 △53.54
今回修正予想(B)	324	△311	△298	△300	△94.38
増減額(B-A)	△197	△146	△143	△143	—
増減率(%)	△37.8	—	—	—	—

2. 2021年3月期 通期連結業績予想数値 (2020年4月1日~2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前期実績(A) (2020年3月期)	百万円 1,310	百万円 △146	百万円 △125	百万円 △415	円 銭 △141.84
今回修正予想(B)	1,346	△50	△37	△39	△12.23
増減額(B-A)	35	96	88	376	—
増減率(%)	2.7	—	—	—	—

3. 業績予想の理由

2021年3月期連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症による影響を合理的に算定することが困難であったため、2020年5月22日公表の「2020年3月期 決算短信[日本基準] (連結)」で未定としておりました。

依然として新型コロナウイルス感染症の終息時期は不透明ではありますが、段階的に経済活動が再開していることから、現時点において入手できる情報をもとに業績予想を算出しましたので、公表いたします。

今後の見通しにつきましては、第1四半期の実績を踏まえるとともに、2021年3月期は同感染症の影響が継続すると仮定しておりますが、再度の緊急事態宣言等による大規模な社会的制限については想定しておりません。売上高は、当社グループの主要顧客である製薬企業及び研究機関において、在宅勤務等の影響から試験スケジュールの遅延等が発生しておりますが、PXBマウスの利用実績がある顧客からは継続して引き合いを頂いているため、安全性等分野及び薬効薬理分野ともに底堅く推移すると見込んでおり、前期並みの水準を予想しております。損益面では、出張の制限等により営業経費が減少し、経費全体においても対前期比で下回る見込みですが、各損益は赤字となる見通しです。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成されたものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上